



輝け！北っ子

平成30年7月17日発行

夏休み特集号

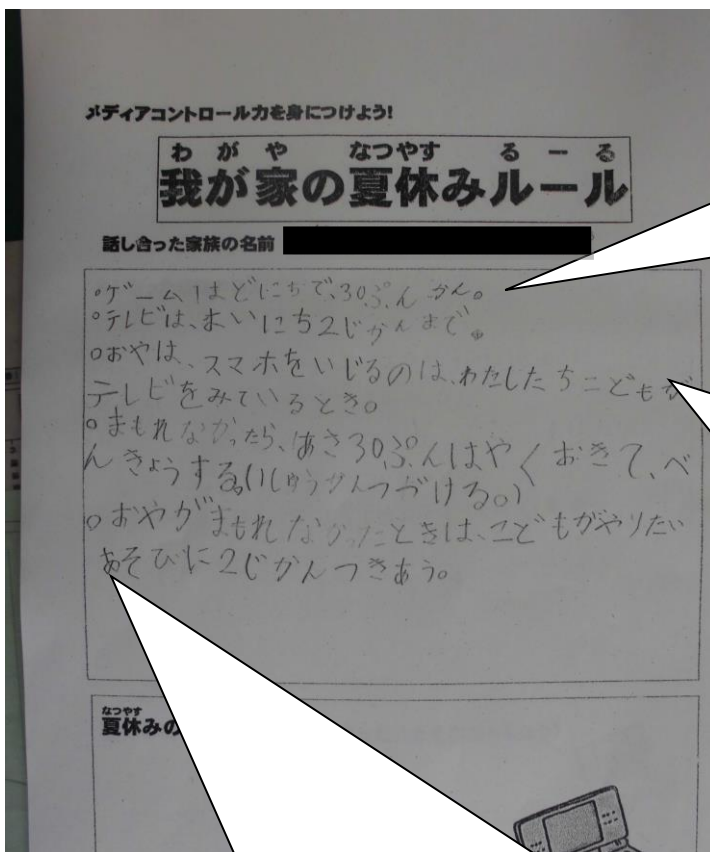
発行責任者 紺野 宗作

メディアコントロール力を高め楽しい夏休みを！

6月に開催された第2回北小学校の教育を語る会で、メディア対策をテーマに話し合ったときに、子どもにとって何が一番危惧されるかという質問に、参加者が一番多くあげた問題が「子どものコミュニケーション能力の低下」でした。昨今の子どもの特徴の1つに、うまく人間関係が築くことができないという問題がありますが、少なからずともメディアの影響があることは否めません。

先日の授業参観の懇談会では、SNS・ゲーム等のルールづくりを各家庭で取り組むことを提案させていただきましたが、多くの家庭で家族会議が開かれ、夏休みルールが決められたようです。その一部を紹介いたします。

1年生の例



ゲームは土日で30分

・ゲームはなかなかやめられないものです。約束の時間を決めて、自分で自制することを覚えさせます。きちんと守れたら褒め、自信をつけさせることも大切です。

親がスマホをいじるのは、子どもがテレビをみているときだけ

・親自身も、スマホに依存してしまうことがあるかと思います。今回の夏休みのルール作りをきっかけに親子一緒になってメディアコントロールをしようとしているところがすばらしいと思います。子育てを通して、親自身も成長していきたいものです。

親が守れなかった時は、子どもがやりたい遊びに2時間つきあう

・家族で話し合ってもルールを作っても守れなくなってしまうことは、子どもだけではなく親も同じではないかと思います。「守れなかった時に子どもと2時間遊ぶ」・・・なんと素敵なルールでしょう。子どもの情緒の安定は、家族の団らんの時間や親子のコミュニケーションの時間に比例すると言われています。メディアコントロールして生み出された時間に何をするか？そんな話し合いも大事ですね。

メディアコントロール力を身につけよう!


わがや なつやす るーる 我が家の夏休みルール

話し合った家族の名前

ルール

- ① テレビ(ゲーム)とゲームは②の10分〜25分くらいまでにする
- ② 月・火・水・金・土日はゲーム禁止(木曜日はOK)
- ③ 朝6時に起きて自主学習や宿題、読書などにとりくむ

なつやす はんせい
夏休みの反省(家族で話し合ったことを書きましょう)



ゲームは、木曜日の10分から25分ぐらいまでにする
・木曜日以外はゲーム禁止という厳しいルールですが、親子で納得の上決めたようです。強制的にゲームを禁止するのではなく、子どもと話し合い納得してルールを作ることが大切です。

朝6時に起きて、自主学習や宿題・読書に取り組む
・ゲームだけでなく、夏休みの学習のルールも併せて決めると効果的です。朝の涼しいうちに学習する計画ですが、家族それぞれのスタイルがあってよいのだと思います。ぜひ、充実した夏休みを過ごしてほしいです。

母：「いつまでゲームをやっているの。そろそろやめなさい！」

子：「(しぶしぶ) は〜い」

小学生のうち、親が管理していけばゲームやネットサーフィンにのめり込むようなことは防げられると思います。しかし、高学年、中学生、高校生となるにつれて、親の手が届かないところになってしまいます。小さいうちから、自分自身でメディアに接する時間を自制していく力を身につけていくことが必要だと思います。そのためには、日々進化するメディアの状況を把握しつつ、親子のコミュニケーションを豊かにしていくことが大事になっていきます。

また、LINEなどのSNS等に対しては、全てを禁止するだけでは子どものメディアコントロール力を高めることはできません。メディア等に適切に触れさせていく必要もあるかと思います。その上で、ルールやマナーについて子どもと話し合い安全な使い方を学んでいく必要があると思います。子どものメディアコントロール力を高め、楽しい夏休みにしてほしいと思います。